

# 平成 29 年度 総合科学コース 1 年 特別講義

## 「隕石落下による恐竜絶滅のシナリオ」

岡山理科大学 生物地球学部 生物地球学科 教授 西戸 裕嗣 先生

12月20日（水）3・4時間目

今回の特別講義では、恐竜と隕石の2つをテーマにお話していただきました。前半は、恐竜発掘について、恐竜の卵や化石を見せていただきながら、詳しく教えていただきました。実際にモンゴルのゴビ砂漠での発掘作業の苦労話や食生活など、様々なことを話していただきました。後半は、隕石について教えていただきました。火星や月からの隕石を見せていただく、大変貴重な機会となりました。そして隕石が落下したことで恐竜が絶滅したシナリオを説明していただきました。

この講義を受けて、恐竜の発掘や隕石に興味を持ったり、より深く学びたいと考える生徒もいたようです。滅多に経験できない、有意義な講義になりました。

<生徒の感想より>

- 鳥も恐竜で、みんな食べたことがあると知って、案外身近だなと思いました。
- 化石に発掘の探検は、写真を見て自分もやってみたいと思いました。
- 恐竜の卵の特徴を知れたり、隕石かどうかの見分け方を知れて、とても楽しい講義でした。
- タルボサウルスの後脚の大きさにはびっくりしました。
- 隕石は想像していた大きさより小さいが大きな破壊力を持っていて、生命の破壊と新しい生命の誕生に関係があることに驚かされました。



発掘作業の苦労話も聞けました



恐竜の歯の化石



火星からの隕石



タルボサウルスの後脚の化石